

要 旨

放射線授業事例

題名	放射線を正しく理解しよう
応募代表者	横浜市立旭中学校 佐藤 翔平
共同応募者	横浜市立旭中学校 浅井 寿・間杉 慎太郎
対象（校種・学年）	中学校 1年
教科	理科
単元など	放射線学習
目的	放射線について正しく理解する
キーワード	放射線副読本，差別，いじめ，霧箱，放射線測定，実験
内容 （簡潔に）	<p>①例年，1年生対象に行っている授業ですが，昨年度は臨時休校のため，学習できなかったもので，今年度，1，2年生対象に授業を実施しました。放射線測定器レンタルができれば，どこの学校でも実施可能です。</p> <p>②1年生では校内の様々な場所で採取した土を，測定用のサンプルとして用いることで，放射線が身の回りに日常的に存在することを意識しやすくしました。</p> <p>③道徳の授業で新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見・いじめの防止に向けた授業後だったため，それと関連づけて放射線の風評被害や差別，いじめについて導入で扱いました。</p> <p>④文部科学省の放射線副読本に沿って指導できるように，指導案が作成してあります。</p> <p>⑤3年生では，この授業を基に，原子力発電所の事故について学習します。</p> <p>⑥生徒の作成したワークシートを添付します。</p>
参考文献	中学生・高校生のための放射線副読本～放射線について考えよう～ 平成30年9月文部科学省